

多摩のくらし～歳時記

～酉の市～

日本には四季(春・夏・秋・冬)のほか、二十四節気(節分を基準にして1年を24等分し、約15日ごとに分けた季節のこと)があります。

酉の市は、11月の酉の日に全国的に行われる鷲(おとり)神社の祭礼に立つ市です。11月の最初の酉の日を一の酉、その12日後の酉の日を二の酉、更に12日後の酉の日を三の酉と呼びます。

この酉の市では「金銀をかき集める」というところから熊手が縁起物として売られます。商売をする人たちは、お酉様(酉の市)をととても大切にしてきました。熊手はお客様を取り込むともいわれ、縁起物の飾りがたくさんつけられます。小さい熊手から大きい熊手まで、いろいろな種類があり、年々大きくなっていくのだといわれています。

江戸時代、浅草の鷲神社の酉の市の夜は、吉原も参詣帰りの客で大変なにぎわいであったそうです。

近いところでは溝ノ口や、府中に鷲神社があります。

今年(平成23年)は、11月2日が一の酉、14日が二の酉、そして26日が三の酉です。昔から三の酉まである年は、特に火の扱いや火事に注意するよう、強く言い伝えられています。今冬は特に火に気をつけましょう。

(川口)



プロジェクト活動進行中!

多摩の居場所ふらっと

世代間交流の輪が、小さいながらいくつもできてきました。月1回第4日曜日にあうん介護センターで開いている「多摩の居場所ふらっと」も10回を数え、少しずつ運営にも慣れてきました。

◆あなたの笑顔がいちばん!

みんなでホットケーキをつくらう
11月2日(水) 10時～12時
KFJ多摩すかいぎっず



わくわくプラザのようす

◆安心して歳を重ねるためにIV

「生活習慣病(がん)の予防と治療」
11月10日(木) 13時30分～15時30分
多摩区役所11階 1101会議室

◆まちのみんなで★お楽しみ会★

12月4日(日)
菅子ども文化センター

◆折り紙でクリスマスリース作り

①12月6日(火) 登戸小わくわくプラザ
②12月15日(木) 宿河原小わくわくプラザ

多摩区の観光資源・地産地消のマップづくり

梨のシーズンに合わせて、多摩農マップに続いて、直売所や各地域の見どころを巡る散策ルートを発行しました。登戸駅を中心に、菅・中野島方面と宿河原・久地方面の2コースを、まち協の他グループとも連携して、実際に歩いて完成しました。マップに合わせた折り込み版で、多摩区役所地域振興課で配布しています。



多摩農マップ(左)と散策ルート(右)

まちづくりネットワーク応援隊

多摩★まち大学の一環として、インターネットを活動に取り入れたい初心者や中級者のそれぞれのレベルでIT勉強会を企画しています。情報の共有や発信など活動に役立つさまざまなツールを学べます。※詳細は3面の多摩★まち大学スケジュールをご参照ください。

多摩区まちづくり協議会へのご意見・ご質問、プロジェクトへの参加申し込みはこちらへお願いします。

【事務局】〒214-8570

多摩区役所地域振興課まちづくり推進係

電話 935-3148

FAX 935-3391

メール 71tisin@city.kawasaki.jp

私たちのまちづくり

多摩区まちづくり協議会 NEWS 2011年 (平成23年) 10月

33号

平成23年度たまサロン開催!

平成23年度の「たまサロン」が9月12日(月)、多摩区役所11階会議室において開催されました。参加者の皆さんによる活発な議論が交わされ、取り組むべき新たな課題が見いだされたようです。

たまサロンは平成19年から、多摩区のまちづくりに関わるさまざまな団体と、まちの課題の解決に向けた意見交換や交流の場として開かれています。

平成21年4月には、優先度の高い6つの課題についてプロジェクトを立ち上げ、課題解決に取り組んできました。現在も、3つのプロジェクトが継続活動中で、それぞれに成果が得られています。



テーマに対して出された意見にシールで投票するようす

課題解決への取り組み

① 観光資源・地産地消マップづくりプロジェクトは、「多摩農マップ」を完成、区民の皆さまに直売所はもとより隠れた観光スポットを知って頂こうとさまざまなイベントで配布PR中です。

② 多摩の居場所ふらっとプロジェクトは、自然観察会、季節の花めぐり、中学生とのパン作りなど、数々の交流会やイベント、車座勉強会のほか、毎月第4日曜日には、向ヶ丘遊園駅北口の「あうん介護センター」において、だれでも気軽にふらっと立ち寄れる「多摩の居場所ふらっと」を開いています。まさしく、世代間の交流ができるコミュニティセンターをつくらうという当初の目的を実践しているところですよ。

③ まちづくりネットワーク応援隊プロジェクトは、区民会議と協力して区内の活動拠点調査を行い、「多摩区コミュニティ施設map」を作成しました。

市民活動団体や地域とのつながりを深めるために、今年度は民家園商店会夏祭りに参加してミニコンサートを開いたり、今後はIT学習会なども企画しております。

4つのテーマで活発な意見交換

今年度のたまサロンは、新規プロジェクトの立ち上げにつなげることを目的に、未解決の課題や新たな課題など4つのテーマを選びました。

参加者がテーマ毎のグループに分かれ、自由な発想で意見を出し合う、ワークショップ形式で進められました。各々のグループでは、まちづくりにかかわる団体の方々や初参加の学生さんからも、さまざまな意見やアイデアが出され、活気溢れる交流の場となりました。

<今年度の4つのテーマ>

1. 学びの場を広げたい
(まちづくりに役立つ情報と技術を得る場)
2. 若者の地域参加を広げたい
(若い住人や学生が卒業後も住みたいまち)
3. 観光の推進
(区内の観光資源を生かしたまちづくりの推進)
4. 地域で取り組む身近な環境づくり
(地球温暖化防止に向けた身近な取り組み)

→詳しいグループワークの内容は2ページへ

まちづくりカレンダー

長尾台地区「コミュニティパス」の運行実験が始まります!

長尾台地区の「コミュニティパス」が実現に向けて、その第一歩を開始します。期間中は毎日、長尾台と登戸駅久地駅間を運行します。1人でも多くの方のご利用をお願いいたします。

【期間】11月10日(木)～12月9日(金)

【問い合わせ先】
長尾台「ミニ」コミュニティ交通導入推進協議会
電話 877-9795 (児井)

まちづくりカレンダーに掲載する記事を募集しています。まちづくりイベントのお知らせなどをお知らせください。詳細は事務局まで。

編集後記

多摩区役所10階の地域振興課にまちづくり推進係という部署があり、よく本庁のまちづくり局と間違われることがあります。まちづくりといってもいろいろあるようですが、係の仕事は、住宅や施設整備などのハードなまちづくりではなく、住民の皆さんといっしょになにか素敵なことができたらいいなと願う、ソフトなまちづくりなんだそうです。

(事務局)

たまサロンの ワークショップの流れと新たな課題への挑戦



ワークショップでは、①テーマについての課題を各自がポストイットに記入 ②似ている意見をくりシートに集める ③共通の題名を書く ④議論を深めたいシートを選択 ⑤自分たちが活動できるアイデアを出し合う ⑥課題解決のアイデアを発表という手順で行いました。

当日は、まちづくり協議会の委員が、参加者の意見を引き出すファシリテーター（コーディネーター）役を担い奮闘いたしました。

参加者の意見やヒントを今後の活動にどのように生かしていけるか、各グループの感想をまとめてみました。

<学びの場を広げたい>

指導者として協力いただける人材の発掘が必要

世代によって受け取り方はさまざまですが、自分たちで学びの場を作りたいというより、そのような場があれば、そこで学びたいという意見が多く見られました。多摩区の文化や歴史風土についての講座や、まちづくりのために役立つ技術的な講座の開講が求められているようです。まちづくり協議会としては、多摩★まち大学のような気軽に受



講できる場を提供するとともに、まちの歴史家やお年寄り、さらに大学生にいたるまで、指導者として協力頂ける人材の発掘が新たな課題と感じました。（木村 功）

<若者の地域参加を広げたい>

地域と学生のかかわり合いを働きかけよう

多摩区の3大学連携協議会が、社会貢献活動をすすめています。地域と学生のかかわり合いが意外に少ないと思われまます。テーマに対して、学生が気軽に参加できるイベントの開催や、民家で人と触れ合う企画など、いろいろなアイデアが出されました。

中でも、大学のまちづくり研究室などの学生に企画段階からの協力を依頼、若者のおひとりさまツアーの企画など、面白い意見がありました。



いずれにしても私たちから学生へ働きかける努力が不可欠と感じました。

（池田 倫子）

<観光の推進>

観光資源や地元農産物の情報発信の推進を！

市内唯一の緑の宝庫、多摩丘陵の自然の中に点在する文化施設を有する生田緑地や多摩川、二ヶ領用水の水を観光資源とする意見に大きく集約されました。

これまで発行されてきた各種資料から歴史、観光情報のデータベース化や、地域の年間行事の検索システムの構築による情報発信、地元農産物の継



続的なPRによるまちおこしなど、様々なアイデアが出されました。いずれにしても観光の推進には、ITを活用したホームページが不可欠だと感じました。（安陪 修司）

<地域で取り組む身近な環境づくり>

地域組織中心の啓蒙活動の推進や人材育成が必要

簡単にできるエコの取り組みをはじめ、啓蒙活動の場や有害化学物質、ゴミの再資源化の問題など主として4つの話題が挙がりました。



環境問題はやる気があれば対処できそうなことですが、なぜ進まないのかという課題について意見を交わしました。住民一人一人の意識を変えていくには、特に町会・自治会など地域組織を中心とした啓蒙活動の推進が大切ですが、またそれを行う人材の育成も必要という意見もありました。他にも、資源回収と同様に報償的のものが出せないものか、また小学校などにおける環境教育を充実させて、普段から環境問題について考えることも大切というアイデアも出されました。

（本多 正典）

第1回多摩★まち大学の報告と今後の方針について

今年度から、市民活動に役立つ情報などを学ぶ場を提供しようと、多摩★まち大学がスタートしました。

第1回は、「最近のインターネットと市民活動を知る」をテーマに、約30人の受講生が集まりました。アンケート結果でも大変なご好評をいただき、続編を希望される声が多く寄せられました。

今後も、インターネットはもちろん、幅広い分野で、かつ身近なテーマで企画を進めていきます。また、座学だけでなく、視察研修なども行っていく予定ですので、皆さまのご参加をお待ちしております。

（本多 正典）



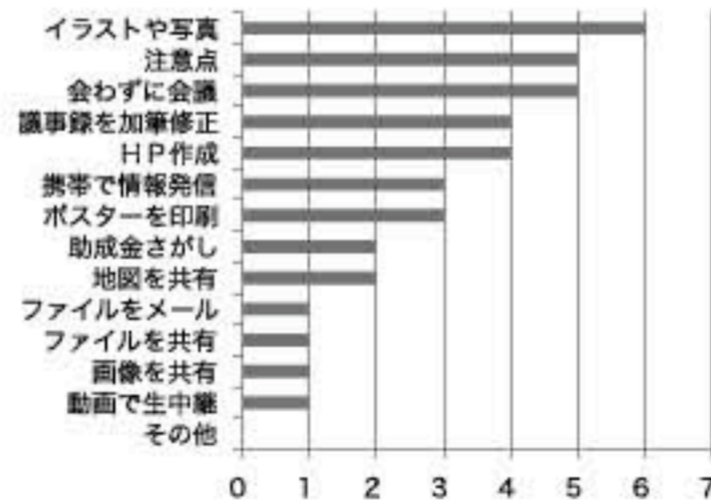
第1回多摩★まち大学 「最近のインターネットと市民活動を知る」アンケート結果

参加人数27名（アンケート総数17名）

7月27日（水）に行った第1回多摩★まち大学が終わった後、ご参加いただいた方々に、今後の多摩★まち大学運営の参考にさせていただくアンケート調査を行いました。

その結果を一部抜粋し、掲載します。

今回の講座を受けて 実際の活動に役立てられそうな話（複数回答）



今後、「多摩まち大学」で市民活動をする団体に向けて開いてほしい企画

高齢者向けの講座	7
活動団体同士の交流会	6
多摩区や活動団体の取り組み事例を学ぶ講座	5
子供と親向けの地域を知る講座	3
活動の資金などを得るための講座	3
多摩区以外のまちづくりの事例見学	2
活動のPR力をアップするための講座	2
その他	2
文化や自然にふれるまち歩き企画	1

今回の講座を受けて 今後もっと詳しく聞きたい話（複数回答）

セキュリティやマナー	7
詳しい活用方法	6
HPやブログ立ち上げ	5
新しいツール	4
その他	1



多摩★まち大学 スケジュール

一般参加者募集中！！

他都市まちづくり事例視察 研修	11月9日(水) 終日	多摩区役所集合 練馬区→三鷹市	他都市のまちづくりに関する活動や事例を見学します。 団体との意見交換や、施設見学、まちあるきなど。
安心して歳を重ねるために 「生活習慣病(がん)の予防 と治療」	11月10日(木) 13時30分～15時30分	多摩区役所11階 1101会議室	シニア世代の健康とどんなことに気をつけて生活してい けばいいのかなどについて、一緒に考え、話し合います。
IT勉強会中級編 「市民活動に役立つイン ターネット(仮)」	11月23日(水・祝) 10時～12時30分	多摩区役所4階 多摩市民館 第4会議室	市民活動に役立つインターネットの活用講座第2弾！ 各種ツールやその活用についてお話しします。
IT勉強会初級編 「メールとインターネットとは (仮)」	12月5日(月) 10時～12時	多摩区役所11階 1101会議室	メールやインターネットを使いたいIT初心者に、その きっかけを提供します。